

# 4. 5歳児 春の遠足にってきました

園にはない大きな遊具で遊びました

友達や先生と一緒に

一緒に滑ろう!



ぱんだ組電車、滑りまーす!

落ちずに渡れるかな



しっかりロープを持って…

挑戦する姿

こうやって乗ると大丈夫だよ!



ああああ!

わかった!やってみる!

ゆずり合う姿

渡っていいよ



順番だね

向こうから小さい人がやって来ました。「どちらが大きいの?」と声を掛けると、自分たちがさがり「渡っていいよ」と声を掛けていました。

たくさんの自然を見付けました

幼稚園と同じシロツメクサだ!



身近な公園にも、たくさんの自然があり、子どもたちは、まるで宝物を見つけたかのように、教師に発見したことを知らせたり集めたりしました。持ち帰った木の実には園に帰って名前を調べ、飾りました。



これは何だろう…



いろんな木の実が落ちているね



楽しみにしていた弁当とおやつをおいしく食べました

美味しいね!



玉子焼き入ってるよ



私も!

僕も!

みんなの公園を大切に

大事にしないとね!



看板にどのようなことが書いてあるか、みんなで読んでみました

ゴミはないかな…



遊んだ後には5歳児が公園の隅々までゴミ拾いをしました

弁当を作ってくれてありがとう!

総社市では教育大綱の一つに『総社を愛す子供』を掲げています。まずは自分たちの身近な場所に親しみをもってほしいと願い、常盤公園での春の遠足を実施しました。暖かな気候の中、友達と手をつないで今年度初めての園外保育に出掛けました。公園では、繰り返し自分のしてみたい遊具で遊ぶことを楽しんだり幼稚園にはない大きな遊具にも挑戦したりして遊びました。各学年で公共の施設の使い方を考え、子どもたちは大切に使うことを意識することができたと思います。年長児は担任と公園の約束を見たり、自分たちのゴミではなくても見付けたりして、公共の施設を大切にする経験をしました。遠足に向けたご準備をありがとうございました。